

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	221 身体障害者手帳認定交付事業					
予算科目	01-030103-11 身体障害者手帳・精神障害者保健福祉			担当部課	福祉部障害福祉課	
市長公約				係名	総合支援係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	身体障害者福祉法			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

## 事業の概要

対象	身体障害者
目的	身体に障害のある方の福祉の増進に資する。
概要 (取組内容)	身体に障害のある方からの交付申請に基づき、障害程度等級の審査及び認定を行ない、申請者に対して手帳交付を行う。 交付申請に必要な医師が作成する診断書の取得費用については、その一部を補助する。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	5,064	4,920	5,099	4,942	4,942	
	決算額	(千円)	4,373	4,272	4,505	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	4,373	3,747	3,681	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	525	824	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	8,967	10,327	10,878	10,830	10,830	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.25	1.40	1.50	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	190.00	312.47	271.00	251.21	251.21
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	障害者福祉ガイドブック及び市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	身体障害者手帳交付者数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	578.0	454.0	586.0	539.0	0.0	0.0
	指標の概要	当該年度内に身体障害者手帳の交付を受けた者の延べ数（新規交付及び再交付の総数）					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	茨城県社会福祉審議会へ諮問した案件について、担当者が審査基準や各案件についての理解を深め、審議会委員からの指摘事項などについて申請者に対して的確に説明できた。	
成果	新規申請383件、再交付申請156件、診断料補助408件（1,396,275円）、手帳所持者数5,101名、診断書補正依頼件数：182件 身体障害者手帳が交付されたことにより、補装具費の支給、日常生活用具の給付、税の控除等が利用でき、障害者（児）及びその家族への経済的、精神的負担の軽減を図ることができた。	
課題	業務	身体障害者認定のための診断書について、記載の不備や内容に対して疑義が生じることがある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	申請者の身体の状態を適正に判断できるようにするため、診断書記載医師に対し、訂正や追加記載を依頼していく。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	222 精神障害者保健福祉手帳に関する事業					
予算科目	01-030103-11	身体障害者手帳・精神障害者保健福祉	担当部課	福祉部障害福祉課		
市長公約			係名	総合支援係		
戦略プラン			新規・継続	継続		
			事業分類	自治事務（義務）		
			事業体制	職員のみ		
個別計画			事業期間	毎年度		
			SDGs	10人や国の不平等をなくそう		
根拠法令等	精神保健福祉法					

## 事業の概要

対象	精神障害者
目的	精神疾患を持つ方の福祉の増進に資することを目的とする。
概要 (取組内容)	同手帳の交付申請の受付及び茨城県が所管する茨城県精神保健福祉センターへ申請書類の進達を行う。 県が発行した手帳を申請者に交付する。 交付申請に必要な医師が作成する診断書の取得費用については、初回のみ一部を補助する。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	559	371	422	715	715	
	決算額	(千円)	413	452	614	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	413	452	614	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,055	6,178	3,683	3,683	3,683	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	0.85	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	120.10	151.75	113.50	113.50	113.50
		会計年度任用職員有無	(一) 有	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	障害者福祉ガイドブック及び市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	精神障害者保健福祉手帳申請者数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	819.0	974.0	1,012.0	1,127.0	0.0	0.0
	指標の概要	当該年度内において精神障害者保健福祉手帳の申請を行った者の延べ数					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	診断書での手帳申請希望者に対しては、定期通院の有無や自立支援医療（精神通院）制度の利用状況等を確認し、必要に応じて手帳用診断書による同時申請を案内するなど申請者の手続上の負担軽減を図った。	
成果	申請者数1,127人、診断料補助222件（614,085円）、手帳所持者数1,923名 市公式サイト上に掲載している申請案内の内容等を随時見直し、申請希望者の利便向上を図った。 精神障害者保健福祉手帳が交付された方に対して、各種福祉サービスの説明を行うことで手帳所持者の経済的、精神的負担の軽減を図る制度があることを案内できた。	
課題	業務	手帳の交付主体が茨城県であり、申請から交付までに期間を要するため、申請者からの交付状況の問い合わせが多い。
	組織、予算等	特になし
改善目標	申請受付時に、交付までのおおよその期間を説明し、申請者の不安を軽減する。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	223 療育手帳の交付事務					
予算科目	01-030103-11 身体障害者手帳・精神障害者保健福祉			担当部課	福祉部障害福祉課	
市長公約				係名	総合支援係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	療育手帳制度要綱（厚生事務次官通知）			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

## 事業の概要

対象	知的障害者
目的	知的障害者（児）の福祉の増進に資することを目的とする。
概要 (取組内容)	茨城県が所管する茨城県福祉相談センターが交付する療育手帳及び再判定結果確認通知書を手帳申請者に発行・送付する。 手帳の等級によって受けることができるサービスを説明し、案内する。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,198	6,560	3,704	3,689	3,689	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.95	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	64.30	27.72	122.00	115.88	115.88
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	障害者福祉ガイドブック及び市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	療育手帳交付者数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	129.0	89.0	118.0	134.0	0.0	0.0
	指標の概要	当該年度内において療育手帳の交付を受けた者の延べ数（新規交付、再交付及び県外転入の総数）					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	療育手帳の交付手続き等に関する問い合わせに対しては、対象者の年齢や希望する手続きを丁寧に確認し、適切な申請・相談先を案内することができた。	
成果	新規交付72件、県内転入1件、県外転入11件、手帳所持者数1,464名 療育手帳を交付された方に、障害者福祉ガイドブックを用いて福祉サービス等の説明を行うことで、手帳所持者及びその家族に対して経済的、精神的負担の軽減を図ることができた。	
課題	業務	交付主体である都道府県ごとに療育手帳の対象となる障害の程度や級別が異なるため、県外から転入された方については、転入前に利用していた福祉サービス等が必ずしも利用できない可能性がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	県外からの転入者に対しては、都道府県ごとに制度内容が異なる旨を丁寧に説明し、必要に応じて茨城県での療育手帳の交付申請を案内する。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	224 身体障害者（児）補装具費（交付・修理）支給事業					
予算科目	01-030103-12 補装具の援助に要する経費			担当部課	福祉部障害福祉課	
市長公約				係名	総合支援係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

## 事業の概要

対象	身体障害者、難病患者
目的	身体障害者（児）及び難病患者の失われた身体機能を補完・代替し、身体障害者の職業その他日常生活の能率向上を図る。
概要 (取組内容)	失われた身体機能や障害のある部分を補完し、日常生活や労働を容易にする用具の交付・修理のための費用を支給する。 申請に基づき支給決定し、申請者に対し、補装具費支給決定通知及び支給券を送付する。 購入及び修理完了後請求に基づき補装具費を支給する。 内容により、身体障害者更生相談所の判定を受ける。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	35,553	36,986	41,220	43,131	43,131	
	決算額	(千円)	42,460	41,414	35,942	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	10,695	8,273	3,820	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	31,765	33,141	32,122	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0	0	
人件費	人件費計	(千円)	8,644	6,801	7,111	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.20	0.95	0.95	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	197.00	126.93	262.20	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	障害者福祉ガイドブック及び市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

指標名	補装具費支給件数 ( 件 )					活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実績	338.0	307.0	353.0	335.0	0.0	0.0
指標の概要	補装具の支給・修理を決定した件数					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	必要性の判断が困難な完成用部品、付属品等が見積書に記載されている場合は、補装具事業者や意見書作成医師に対する必要性の照会や茨城県身体障害者更生相談所への相談を行うことで、適切な支給決定を行うことができた。	
成果	決定件数：335件、公費負担額：54,394,478円、現地調査件数：6件 補装具費を支給することで、身体障害者（児）及び難病患者の職業その他日常生活の能率向上を図ることができた。	
課題	業務	申請者からの申し出や医師意見書の記載内容からは必要性が判断できない高額な完成用部品や付属品が見積書に記載されていることがあり、補装具費の支給決定に際して苦慮している。
	組織、予算等	特になし
改善目標	適切な支給決定を行うため、必要に応じて補装具事業者や意見書作成医師への照会、現地調査を通じた生活状況の確認などを実施する。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	225 軽度・中等度難聴児補聴器購入補助金交付事業					
予算科目	01-030103-12 補装具の援助に要する経費			担当部課	福祉部障害福祉課	
市長公約				係名	総合支援係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市軽度・中等度難聴児補聴器購入補助金交付要綱			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

## 事業の概要

対象	軽度中等度難聴児
目的	身体障害者手帳の対象とならない軽度・中等度の難聴児の言語の習得及び健全な発達の支援を図る。
概要 (取組内容)	身体障害者手帳の対象とならない軽度・中等度の難聴児に対し、補聴器、イヤモード及び補聴援助システムの購入に必要な費用の一部を補助する。 補助金請求書に基づき、算定基礎額の2/3を補助する。 負担割合：申請者1/3、県1/3、市1/3

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	564	951	798	798	798	
	決算額	(千円)	586	319	924	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	294	166	466	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	292	153	458	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	680	342	375	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.05	0.05	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	13.80	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	障害者福祉ガイドブック及び市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	補助金交付決定件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	10.0	15.0	9.0	14.0	0.0	0.0
	指標の概要	軽度・中等度難聴児に対し、補聴器、イヤモード及び補聴援助システムの購入費用助成を決定した件数					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	本制度の対象とならない補聴器の給付要望はなかったが、今後も必要に応じて本制度の充実に向けて他都道府県の動向等を調査していく。	
成果	決定件数：14件 (内訳：本体及びイヤモールド7件、イヤモールドのみ5件、本体及び補聴援助システム2件) 補聴器等の購入に必要な費用の一部を補助することにより、難聴児の言語の習得及び健全な発達の支援を図るとともに、保護者の経済的負担を軽減することができた。	
課題	業務	補聴器等の購入後に必要な実績報告書の提出が遅くなるケースがある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	交付決定時に、申請者に対して交付決定以降の流れをあらためて説明し、補聴器等の購入後は速やかに実績報告書を提出するよう案内する。また、提出が遅れている場合は、随時状況確認のうえ、必要な案内を行う。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	226 日常生活用具等の給付・貸与事業					
予算科目	01-030103-13 日常生活の援助に要する経費			担当部課	福祉部障害福祉課	
市長公約				係名	総合支援係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市障害者日常生活用具給付事業実施要綱			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

## 事業の概要

対象	身体障害者、知的障害者、精神障害者、難病患者
目的	利用者の経済的負担を軽減し、より快適かつ自立した生活への手助けとする。
概要 (取組内容)	在宅の身体障害者(児)、知的障害者(児)及び精神障害者(児)に、日常生活に必要なものを給付する。(一部入院・入所中でも認められる用具がある。) 給付条件については、給付種目ごとに定められており、助成額は基本的に9割で、品目によって定められた基準額を超える場合、実際の商品金額との差額は自己負担となる。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	40,221	40,956	41,803	41,483	41,483	
	決算額	(千円)	37,519	38,736	39,589	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	19,363	21,806	20,934	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	18,156	16,930	18,655	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,834	6,617	6,244	6,230	6,230	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	0.95	0.90	0.90	0.90
		正職員時間外勤務	(時間)	13.50	51.42	46.80	40.95	40.95
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	障害者福祉ガイドブック及び市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	日常生活用具給付件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	3,868.0	3,838.0	3,833.0	3,941.0	0.0	0.0
	指標の概要	日常生活用具を給付した件数。ストマ用装具・紙おむつなど継続して使用する用具については、1か月分を1件として取り扱う。					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	窓口での申請書受付時には、申請者に対して確実に見積書の手配をするよう案内し、各月下旬には見積書の届いていない申請者に電話連絡を行うことで、見積書の手配漏れを予防した。	
成果	決定件数：3,941件、公費負担額：39,623,717円 主な給付品目：stroma用装具2,871件（24,769,073円）、紙おむつ1,009件（10,290,620円） 日常生活用具を給付することにより、利用者の経済的負担を軽減し、より快適かつ自立した生活への手助けとなった。	
課題	業務	日常生活用具の要件等を定めた厚生労働省告示に該当しないと思われる用具や、基準額を大幅に超過する用具の給付相談を受けることがあり、相談者や申請者に制度趣旨等を理解していただくための丁寧な説明が求められる機会が増えている。
	組織、予算等	特になし
改善目標	相談者や申請者に対し、本制度の給付対象となる用具の要件や、高価な用具の給付を受ける場合の自己負担額等について適切に理解していただけるよう丁寧な説明をする。また、新製品等の給付相談があった際には、製品の性能や他自治体の動向などを調査し、本制度による給付の可否を慎重に検討していく。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	227 重度障害者(児)住宅リフォーム助成事業					
予算科目	01-030103-13 日常生活の援助に要する経費			担当部課	福祉部障害福祉課	
市長公約				係名	総合支援係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務(任意)	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市重度障害者住宅リフォーム補助金の交付に関する要綱			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

## 事業の概要

対象	身体障害者(最重度)、知的障害者(マルA)
目的	障害者の自立の促進及び介護者の負担の軽減を図る。
概要(取組内容)	重度障害者(児)の居住する住宅をその重度障害者(児)に適するように改良する工事を行うにあたり、申請後に職員が事前に実地調査を行い、補助を決定する。工事完了後に実績報告書を提出してもらい、申請内容と相違がなければ補助金を交付する。 補助金は対象工事費の3/4で、上限262,000円である。 国土交通省の社会資本総合整備交付金の対象事業となっており、補助率は45%である。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	455	455	262	262	262	
	決算額	(千円)	0	0	231	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	128	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	103	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	348	347	347	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	2.60	2.28	2.28
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	障害者福祉ガイドブック及び市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

指標名	助成決定件数 (件)					活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0
指標の概要	住宅リフォーム費助成を決定した件数					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	住宅改修費用の助成に関する相談について、各相談ごとに工事規模や概算額、他の制度の利用可能性等を精査した結果、本制度の利用につなげることができた。	
成果	決定件数：1件、公費負担額：230,835円 本制度による改修費用の助成を行うことで、障害がある方の居宅生活の能率向上を図ることができた。	
課題	業務	住宅改修に関する相談を受ける際は、改修費用を助成する他の制度（日常生活用具給付制度、介護保険制度等）の利用可能性を併せて検討し、相談者に希望に沿った制度の利用を案内する必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	本年度に引き続き、対象者の障害状況や工事内容を正確に確認し、真に必要な制度を案内していく。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	228 身体障害者紙おむつ購入費助成事業					
予算科目	01-030103-13 日常生活の援助に要する経費			担当部課	福祉部障害福祉課	
市長公約				係名	総合支援係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市身体障害者紙おむつ購入費助成要綱			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

## 事業の概要

対象	身体障害者
目的	身体障害者の経済的負担を軽減し、在宅福祉の増進を図る。
概要 (取組内容)	在宅の重度身体障害者に対し、紙おむつ購入費用の一部を助成するための助成券を発行する。 対象者1名につき16,000円の助成額 年度中1回の交付

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	96	96	128	128	128	
	決算額	(千円)	112	92	68	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	112	92	68	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	340	342	348	347	347	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	2.60	2.28	2.28
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	障害者福祉ガイドブック及び市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	助成決定件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	3.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	7.0	7.0	7.0	6.0	0.0	0.0
指標の概要	紙おむつ購入費助成を決定した件数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	手帳交付時に、対象者には障害者福祉ガイドブックによる説明や制度の案内を行った。	
成果	決定件数：6件 在宅の重度身体障害者に紙おむつ購入費の一部を助成することで、経済的負担を軽減することができた。	
課題	業務	紙おむつの購入補助制度は他にもあり、重複で補助はできないため、説明には注意が必要となる。
	組織、予算等	特になし
改善目標	相談時に、対象者の年齢や手帳の等級を確認し、正しい制度を案内する。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	229 身体障害者（児）住宅整備資金貸付事業					
予算科目	01-030103-13 日常生活の援助に要する経費			担当部課	福祉部障害福祉課	
市長公約				係名	総合支援係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
				SDGs	10人や国の不平等をなくそう	
根拠法令等	つくば市障害者住宅整備資金貸付条例					
	つくば市障害者住宅整備資金貸付条例施行規則					

## 事業の概要

対象	身体障害者
目的	障害者の自立、社会参加を促進するため。
概要 (取組内容)	心身障害者世帯又は心身障害者と同居する世帯で、障害者の専用居室・浴室・トイレ・廊下などを改築する際の資金を貸し付ける。 貸付額は一戸当たり2,020,000円以内（利息3%）

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	2,020	2,020	2,020	2,020	2,020	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	障害者福祉ガイドブック及び市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	貸付決定件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	住宅整備貸付を決定した件数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	年に1回程度、規則等を確認し、制度の概要を把握した。	
成果	決定件数：0件 住宅整備資金を必要とする人に、制度の案内を行えるような体制ができている。	
課題	業務	相談がほとんどないため、いざ相談があったときに正しく説明できない懸念がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	少なくとも年1回は、規則等を確認して制度の概要を把握する。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	241 特別障害者手当等支給事務					
予算科目	01-030103-15 特別障害者手当等支給に要する経費			担当部課	福祉部障害福祉課	
市長公約				係名	総合支援係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特別児童扶養手当等の支給に関する法律 つくば市在宅障害児福祉手当支給条例			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	障害者（児）本人又は父母等
目的	日常生活における負担を軽減し、かつ障害者（児）の福祉の増進を図る。
概要 (取組内容)	特別障害者手当、障害児福祉手当、在宅障害児福祉手当の認定を行い支給する。 経過福祉手当は支給のみ。 県から委託されている特別児童扶養手当の各種申請に関わる事務を行う。（受給者の認定・手当の支払い等は県で行っている。）

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	73,482	75,465	74,782	80,187	80,187	
	決算額	(千円)	71,732	72,061	72,598	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	33,161	33,119	34,086	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	38,571	38,942	38,512	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	8,944	6,095	5,626	5,625	5,625	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.25	0.85	0.80	0.80	0.80
		正職員時間外勤務	(時間)	180.65	117.47	72.80	72.06	72.06
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	障害者福祉ガイドブック及び市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	申請者 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	982.0	1,033.0	1,064.0	1,064.0	0.0	0.0
	指標の概要	各手当の受給者数（合計）					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	法令や審査基準の解釈作業、所得要件の確認作業等を主担当と副担当が共同で行うことで、本事業に関する知識の共有を図った。また、担当以外の係員に対しても円滑な窓口対応が行えるよう、定型的な申請の受付方法をマニュアル化した。
成果	受給者数：特別障害者手当90名、障害児福祉手当108名、経過的福祉手当2名、在宅障害児福祉手当418名、特別児童扶養手当446名 身体又は精神に重度の障害を有する在宅の障害者（児）及び障害児を扶養している養育者の、日常生活における経済的負担の軽減を図ることができた。
課題	業務 特別障害者手当と障害児福祉手当については、市が診断書の内容を審査し認定するが、診断書の記載内容のみから審査基準を満たしているか判断困難な案件が多く、認定に苦慮することがある。 組織、予算等 特になし
改善目標	診断書作成医師への照会や、障害認定に関する都道府県知事への照会制度を活用し、適切な認定を行う。

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	242 難病患者福祉金支給事務					
予算科目	01-030103-15 特別障害者手当等支給に要する経費			担当部課	福祉部障害福祉課	
市長公約				係名	総合支援係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市難病患者福祉金支給要綱			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

## 事業の概要

対象	市内在住の難病患者
目的	患者やその家族の精神的、社会的苦痛を解消するとともに、生活的負担を軽減する。
概要 (取組内容)	県が指定する366種類の指定難病患者及び4種類の一般特定疾患患者に月額3,000円の福祉金を支給する。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	47,397	48,408	54,672	56,400	56,400	
	決算額	(千円)	48,411	51,738	53,580	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	48,411	51,738	53,580	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,478	1,430	1,407	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.20	0.20	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	31.60	25.60	18.20	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	障害者福祉ガイドブック及び市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	市内疾患者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1,355.0	1,462.0	1,578.0	1,639.0	0.0	0.0
	指標の概要	申請者数（延べ）					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	令和4年度から電子申請を導入し、申請者の来庁や郵送にかかる負担を軽減することができた。 (全申請件数に占める電子申請の割合：33%)	
成果	受給者：1,639名 難病患者に対し福祉金を支給することで、経済的負担の軽減を図ることができた。	
課題	業務	電子申請と比較した場合、紙媒体による申請は受付から支給決定までの事務処理が煩雑であり、特に年度当初において事務担当者の大きな負担となっている。
	組織、予算等	受給者の増加に伴い、支給額が年々増加している。
改善目標	本年度に引き続き、市報・市ホームページ等で電子申請の積極的な利用を促すことにより事務効率の向上を図る。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	243 障害福祉サービス事業					
予算科目	01-030103-16 障害福祉サービスに要する経費			担当部課	福祉部障害福祉課	
市長公約				係名	福祉サービス係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	
					04質の高い教育をみんなに	
					08働きがいも経済成長も	

## 事業の概要

対象	介護や訓練の支援が必要な障害者（児）、難病患者等
目的	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する。
概要 (取組内容)	申請者の心身の状況や環境、障害福祉サービス利用に関する意向等の事情を勘案して作成されるサービス利用計画等に基づいて、障害福祉サービス等の支給決定を行う。 障害福祉サービス等は、介護等の支援を受ける「介護給付」と、訓練等の支援を受ける「訓練等給付」、相談支援員から助言を受けられる「計画相談支援」に大別されており、それぞれの支給決定に必要な事務処理を行う。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	2,540,762	2,776,128	3,174,686	3,444,838	3,444,838	
	決算額	(千円)	2,620,152	2,871,965	3,227,147	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	737,816	783,455	1,005,511	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,882,336	2,088,510	2,221,636	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	28,938	29,056	27,268	27,268	27,268	
	内訳	正職員従事割合	(人)	4.00	4.00	3.75	3.75	3.75
		正職員時間外勤務	(時間)	708.00	708.00	708.00	708.00	708.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	各種障害者手帳取得者や相談利用者に対する事業の案内、障害者ガイドブックへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	決定件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	2,900.0	3,068.0	3,293.0	3,656.0	0.0	0.0
指標の概要	各障害福祉サービスの支給決定件数の合計						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	職員間で、自担当以外の業務に協力して取り組むことで、各自の負担が軽減できた。	
成果	支給決定者数：1,462人 支給決定件数：訪問系サービス303件、日中活動系サービス1,626件、施設系サービス412件、計画相談支援1,315件（各年度3月1日現在） 障害福祉サービスを必要とする申請者に対して、適切な内容のサービスを支給決定できた。	
課題	業務	転入者の増加等によって、年々業務量が増加している。
	組織、予算等	
改善目標	引き続き、業務負担軽減策について検討していく。	

#### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	申請者数が年々増加しているため。	

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	244 障害児通所支援事業					
予算科目	01-030103-16 障害福祉サービスに要する経費			担当部課	福祉部障害福祉課	
市長公約				係名	福祉サービス係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	児童福祉法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	
					04質の高い教育をみんなに	

## 事業の概要

対象	障害児または発達におくれのある児童等
目的	障害児の福祉の増進を図る。
概要 (取組内容)	「児童発達支援（就学前の児童）」、「放課後等デイサービス（就学時の児童）」等の利用を必要とする障害児に対して、申請に基づき、保護者または児童に対して認定調査を実施した上で支給決定を行う。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	1,109,434	1,329,023	1,739,887	2,037,046	2,037,046	
	決算額	(千円)	1,174,729	1,438,448	1,548,962	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	293,683	359,612	291,779	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	881,046	1,078,836	1,257,183	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,144	7,175	7,153	7,153	7,153	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	140.00	140.00	140.00	140.00	140.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	各種障害手帳取得者や相談利用者に対する事業の案内、障害者ガイドブックへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	決定件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1,118.0	1,301.0	1,531.0	1,822.0	0.0	0.0
	指標の概要	各福祉サービスの支給決定件数の合計					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	相談支援事業所の開設支援を推進したことにより、事業所数が増加し、未だ十分ではないが、障害児相談支援の利用者を増やすことができた。 会計年度任用職員に児童調査の一部を担当させることで、担当職員の負担を軽減することができた。	
成果	支給決定者数：1384人 支給決定件数：児童発達支援589件、放課後等デイサービス791件、障害児相談支援335件、保育所等訪問支援107件（各年度3月1日現在） 申請に基づき、必要なサービスを支給決定することができた。	
課題	業務	障害児相談支援の決定件数が増加はしているが、通所支援の支給決定者数の急激な増加に追い付いていない。
	組織、予算等	特になし
改善目標	障害児相談支援事業所の増加に向け、各通所事業所に参入を促していく。 児童通所支援の支給決定者に対して、障害児相談支援の周知を徹底し、適切なサービス利用を促していく。	

#### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	申請者数が年々増加しているため。	

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	245 障害支援区分認定事業					
予算科目	01-030103-16 障害福祉サービスに要する経費			担当部課	福祉部障害福祉課	
市長公約				係名	福祉サービス係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	介護を必要とする障害者等
目的	障害者とその障害の状況にあった適切なサービスを受けられるようにする。
概要 (取組内容)	障害福祉サービスを必要とする方を対象に、認定調査員による面接及び障害支援区分認定調査を行う。その認定調査結果と医師意見書を基に、市町村審査会に審査判定を依頼する。審査会による審査判定結果に基づき、障害支援区分の認定と障害福祉サービスの支給決定を行い、サービス利用までの一連の事務を行う。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	5,812	6,477	8,925	9,174	9,174	
	決算額	(千円)	3,823	5,882	7,286	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,823	5,882	7,286	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,977	7,009	5,624	6,305	6,305	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	0.80	0.90	0.90
		正職員時間外勤務	(時間)	72.00	72.00	72.00	72.00	72.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	各種障害者手帳取得者や相談利用者に対する事業の案内、障害者ガイドブックへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	障害支援区分認定決定件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	291.0	289.0	314.0	394.0	0.0	0.0
指標の概要	障害支援区分認定調査を実施し、障害支援区分を認定した件数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	会計年度任用職員の雇用により、職員の負担が軽減された。	
成果	障害支援区分を認定することで、適正なサービスの利用につなげることができた。 障害支援区分認定審査会回数 12回/年 障害支援区分認定調査件数 394件（うち業務委託件数120件） 茨城県障害支援区分認定審査会委員研修 1回	
課題	業務	年々、障害者支援区分認定調査の件数が増加傾向にあるため、引き続き、職員の負担軽減策について検討していく必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	茨城県の実施する研修などを活用し、会計年度任用職員を含めた担当職員のスキルアップを図り、業務の正確な実施と効率化を図っていく。 認定調査の業務委託について、各障害者施設等と協議し委託件数の拡大を図る。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	障害支援区分認定調査の実施件数が、年々増加する傾向にあるため。	

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	247 障害者日中一時預かりサービス利用費助成事業					
予算科目	01-030103-18 地域生活支援に要する経費			担当部課	福祉部障害福祉課	
市長公約				係名	福祉サービス係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法			SDGs	08働きがいも経済成長も	
					10人や国の不平等をなくそう	

## 事業の概要

対象	障害者又は障害児を介護する家族
目的	家族の介護に係る身体的、精神的及び経済的負担の軽減に資する。
概要 (取組内容)	事業者と当事業に関する協定を締結する。 支給申請に対し、要件を満たす場合は受給者証を交付する。 請求内容を審査の上、事業者に助成金を支払う。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	40,967	47,854	47,008	53,014	53,014	
	決算額	(千円)	39,656	38,145	43,624	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	20,665	16,415	23,289	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	18,991	21,730	20,335	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,419	1,426	2,822	2,783	2,783	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	24.00	24.00	40.00	24.00	24.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	利用希望者に対する事業の案内、ガイドブック・市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

指標名	利用時間 ( 時間 )						成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1	目標値	3,838.0	4,030.0	4,436.0	4,658.0	0.0	0.0
	実績	4,224.0	4,039.0	4,389.0	4,158.0	0.0	0.0
指標の概要	月平均の利用時間						

2	指標名	実利用者数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	338.0	324.0	355.0	373.0	0.0	0.0
	実績	326.0	318.0	357.0	358.0	0.0	0.0
	指標の概要	年間の実利用者数					
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新規の利用希望者に対して、窓口・電話で制度の周知を図った。 協定締結の申し出のあった事業者と積極的に協定を締結し、受給者のサービス利用につなげることができた。	
成果	障害者（児）を在宅で介護する家族の一時的休息等を確保し、身体的、精神的及び経済的負担の軽減を図った。	
課題	業務	障害者手帳を所有していない児童からの申請件数が増加している。申請時に支給要件を満たさないために申請を受けられないことがある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	ホームページに支給要件を掲載したり、協定事業者に支給要件を再周知したりする。	

#### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続	
理由	-	

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	248 障害者移動支援サービス利用費助成事業					
予算科目	01-030103-18 地域生活支援に要する経費			担当部課	福祉部障害福祉課	
市長公約				係名	福祉サービス係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法			SDGs	08働きがいも経済成長も	
					10人や国の不平等をなくそう	

## 事業の概要

対象	外出時に付き添いを必要とする障害者等
目的	障害者（児）の社会参加の機会の拡大を図る。
概要 (取組内容)	事業者と当事業に関する協定を締結する。 支給申請に対し、要件を満たす場合は受給者証を交付する。 請求内容を審査の上、事業者に助成金を支払う。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	5,280	6,167	6,093	5,394	5,394	
	決算額	(千円)	3,884	4,592	5,257	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,000	2,584	2,778	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,884	2,008	2,479	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,419	1,426	2,117	44	44	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.30	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	24.00	24.00	30.00	18.00	18.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	利用希望者に対する事業の案内、ガイドブック・市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	利用時間 ( 時間 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	125.0	156.0	140.0	140.0	0.0	0.0
	実績	125.0	103.0	123.0	153.0	0.0	0.0
	指標の概要	月平均の利用時間					

2	指標名	実利用者数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	34.0	34.0	31.0	31.0	0.0	0.0
	実績	31.0	24.0	20.0	25.0	0.0	0.0
	指標の概要	年間の実利用者数					
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	障害者手帳の交付時や電話問合せ時に、利用希望者に対して具体的な利用例を交えて制度案内を実施した。	
成果	移動支援サービスの利用を促進し、障害者（児）の社会参加の機会拡大や日常生活及び余暇活動の充実を図った。	
課題	業務	令和4年度より基準単価の見直しを行ったことにより管理システムを改修したが、サービス実績登録の手順が煩雑になった。
	組織、予算等	特になし
改善目標	サービス実績登録を簡略化できるよう、電算室に改修を依頼し、事務の効率化を図る。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	250 重度身体障害者訪問入浴サービス利用費助成事業					
予算科目	01-030103-18 地域生活支援に要する経費			担当部課	福祉部障害福祉課	
市長公約				係名	福祉サービス係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法			SDGs	08働きがいも経済成長も	
					10人や国の不平等をなくそう	

## 事業の概要

対象	入浴に介助を必要とする在宅の重度身体障害者					
目的	障害者（児）の健康の保持並びにその介助に係る家族の身体的及び経済的負担の軽減を図る。					
概要 (取組内容)	事業者と当事業に関する協定を締結する。支給申請に対し、要件を満たす場合は受給者証を交付し、訪問入浴サービスを実施する。 事業者からの請求内容を審査の上、事業者に助成金を支払う。 利用者は利用費の1割を自己負担する。ただし非課税世帯は自己負担なし。					

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	17,847	19,260	20,654	21,533	21,533	
	決算額	(千円)	18,312	16,652	18,252	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	9,427	7,682	9,645	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	8,885	8,970	8,607	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,419	1,426	2,117	2,087	2,087	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	24.00	24.00	30.00	18.00	18.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	利用希望者に対する事業の案内、ガイドブック・市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	利用日数 ( 日 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	119.0	119.0	125.0	125.0	0.0	0.0
	実績	110.0	125.0	136.0	124.0	0.0	0.0
	指標の概要	月平均の利用回数					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	福祉サービスに担当者や相談支援員との情報提供を行い、適切に支給決定事務を行うことができた。	
成果	在宅の重度身体障害者（児）の健康保持並びに介助に係る家族の身体的、精神的及び経済的負担の軽減を図った。	
課題	業務	利用の相談を受ける際に、対象者が障害福祉サービスを利用していなかったり支給決定を受けていないことがある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	他の手段により自宅浴槽等で入浴が可能かどうかの丁寧な確認と説明を実施していく。	

#### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	254 障害福祉計画策定事業					
予算科目	01-030103-18 地域生活支援に要する経費			担当部課	福祉部障害福祉課	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法、障害者基本法			SDGs	08働きがいも経済成長も	
					10人や国の不平等をなくそう	

## 事業の概要

対象	障害及び社会的障壁により継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限を受ける状態にある者
目的	障害者施策の総合的な推進を図る。
概要 (取組内容)	つくば市障害者計画策定懇談会の開催 障害者総合支援法に基づく「障害福祉計画」、児童福祉法に基づく「障害児福祉計画」（3か年計画）を策定する。 障害者基本法に基づく「障害者計画」を策定する。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	1,409	80	3,506	2,187	312	
	決算額	(千円)	1,305	80	1,878	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,305	80	1,878	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,419	743	1,421	1,421	1,421	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.10	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	24.00	24.00	24.00	24.00	24.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	障害当事者へのアンケート調査、障害者団体等へのヒアリング調査
企画・立案、計画	障害者計画策定懇談会の開催、パブリックコメント手続きの実施
実行	パブリックコメント手続きの実施
評価、検証	障害者計画策定懇談会の開催

## 指標の推移

1	指標名	障害者計画策定懇談会 ( 回 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	6.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1.0	3.0	0.0	2.0	0.0	0.0
指標の概要	障害者計画策定懇談会を開催した回数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	計画の目標達成に向け、計画の進捗評価を行った。また、前回の計画策定時に意見があった懇談会の市民委員に障害当事者枠を設けた。	
成果	7月と3月に障害者計画策定懇談会を開催し、計画策定に向けた会議を推進することができた。2300名の障害当事者に対するアンケート調査と8つの障害者関連団体に対するヒアリング調査を実施し、障害者の現状や要望等について、広く調査することができた。	
課題	業務	アンケートやヒアリング調査により得られた意見を取りまとめ、スケジュールに沿って、計画策定に向けた懇談会の開催やパブリックコメントの実施を進めていく必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	令和6年1月までにパブリックコメントが実施できるよう、スケジュールに沿って進めていく。	

#### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	255 理学・作業・言語療法指導事業（理学・作業療法指導事業）					
予算科目	01-030103-18 地域生活支援に要する経費			担当部課	福祉部障害福祉課	
市長公約				係名	福祉連携係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法、児童福祉法			SDGs	08働きがいも経済成長も	
					10人や国の不平等をなくそう	

## 事業の概要

対象	市内に在住する障害児・者
目的	障害児・者が自立した日常生活や社会生活を営むことができるようにする。
概要 (取組内容)	地域活動支援事業において、利用者及び職員に対し専門職としての指導、助言を行う。 児童発達支援事業において、機能訓練指導、保護者への指導、職員の指導を実施する。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	491	227	291	295	295	
	決算額	(千円)	166	75	251	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	166	75	251	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	54,835	48,172	46,786	48,037	48,037	
	内訳	正職員従事割合	(人)	8.00	7.00	6.80	7.00	7.00
		正職員時間外勤務	(時間)	178.00	138.50	195.30	150.00	150.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、ガイドブックなどでの周知
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

指標名	機能訓練指導実施者数 (人)					活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	6,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0	4,000.0
	実績	5,968.0	3,071.0	2,697.0	2,355.0	0.0
指標の概要	福祉支援センターにおいて、児童発達支援、地域活動支援事業において指導を行った人数					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉支援センター職員専門研修会をZoomを用いたオンライン研修で定期的実施した。</li> <li>研修事後アンケートを学習内容の具体的な行動目標を各自が定め、経過を振り返ることができる内容に改善し、実施した。</li> </ul>	
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>4か所の福祉支援センターで指導を実施し、利用者の心身機能の維持、向上、または機能低下を遅らせることができた。</li> <li>福祉支援センター職員専門研修会を4回実施し、研修後に各自の行動目標を記入する「ふりかえりシート」を作成し、研修内容を業務に活用することを促すことができた。</li> </ul>	
課題	業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉支援センター職員が各事業の支援対象（成人、児童、障害種別等）別に、より専門的な知識・支援技術を獲得することが必要。</li> </ul>
	組織、予算等	
改善目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員研修について、各事業別に必要な内容が学習できる形式を検討し、実施に向けて協議を進める。</li> </ul>	

### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	256 重度障害者入院時コミュニケーション支援事業					
予算科目	01-030103-18 地域生活支援に要する経費			担当部課	福祉部障害福祉課	
市長公約				係名	福祉サービス係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

## 事業の概要

対象	身体障害者、知的障害者、精神障害者、難病患者、障害児のうち要件に該当する者
目的	意思疎通が困難で介護者がいない重度障害者等が入院した際に、コミュニケーションを支援する者を派遣し、円滑な医療行為につなげる。
概要 (取組内容)	重度の障害者のうち、意思疎通が困難で、かつ介護者がいない方が医療機関に入院する場合に、日頃から本人を介護し、本人の意思を医療機関従事者等に伝えることができる方をコミュニケーション支援員として医療機関に派遣。 市に利用申請をし決定を受けた者が、要綱に定める範囲内で、事業者からサービス（コミュニケーション支援員の派遣）を受ける。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	906	453	453	453	453	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	340	342	341	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.05	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	障害者手帳取得者や相談利用者に対する事業の案内、障害者ガイドブックへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	年間延べ利用人数 ( 人 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	障害福祉サービス（重度訪問介護）を利用して、同様の支援を受けることができるため、各事業について案内している。	
成果	利用件数 0件 事業についての周知は進めている。	
課題	業務	現在のところ、利用者はいないが、重度訪問介護の対象とならず、他にコミュニケーション支援を受けることができない方のために、事業を継続する必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	相談支援事業所等の関係機関に事業の案内等を継続していく。	

#### 評価

市民ニーズ	1	ニーズはほとんどない。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続	
理由	他にコミュニケーション支援を受けることができない方のために、事業を継続する必要がある。	

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	257 更生医療給付事業					
予算科目	01-030103-19 自立支援医療等に要する経費			担当部課	福祉部障害福祉課	
市長公約				係名	総合支援係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	身体障害者
目的	身体障害者の自立と社会経済活動への促進を図る。
概要 (取組内容)	更生のために医療が必要な身体障害者に対し、特定の医療（対象となる医療が障害別に定められている。）を受けた場合の医療費総額の自己負担分3割の内、2割を（生活保護受給者は10割）公費で助成する。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	193,435	195,653	195,381	194,377	194,377	
	決算額	(千円)	184,101	185,001	198,831	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	46,161	41,113	53,190	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	137,940	143,888	145,641	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,497	3,993	7,441	7,407	7,407	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.55	0.95	0.95	0.95
		正職員時間外勤務	(時間)	39.50	96.25	397.00	383.00	383.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	障害者福祉ガイドブック及び市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	支給認定件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	241.0	330.0	378.0	348.0	0.0	0.0
	指標の概要	更生医療費支給を認定した件数					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	レセプトを精査し、更生医療の対象とならない医療や加算については、医療保険等へ請求するよう指導を行った。	
成果	認定件数：348件（支払決定実件数：315件） 公費支出額：192,340,583円 対象となる人に、医療費の助成を行うことができた。	
課題	業務	医療機関受診時の受給者証の提示漏れや、受給者証の記載事項の変更漏れなどにより、医療機関から受給状況に関する問い合わせを受けることが多い。
	組織、予算等	特になし
改善目標	受給者証交付時に同封する利用案内の内容等について随時見直しを行い、受給者に対して医療機関への提示や各種変更手続の必要性を案内していく。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	258 育成医療給付事業					
予算科目	01-030103-19 自立支援医療等に要する経費			担当部課	福祉部障害福祉課	
市長公約				係名	総合支援係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	18歳未満の児童
目的	身体に障害のある児童、またはそのまま放置すると将来障害を残すと認められる疾患がある児童が、その障害を除去・軽減する効果が期待できる手術等の治療を行なう負担を軽減する。
概要 (取組内容)	医療が必要な児童に対し、特定の医療（対象となる医療が障害別に定められている。）を受けた場合の医療費総額の自己負担分3割のうち、2割を（生活保護者は10割）公費で助成する。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	2,763	2,746	2,648	2,271	2,271	
	決算額	(千円)	1,845	1,763	996	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	960	479	744	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	885	1,284	252	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	340	342	393	391	391	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	20.90	20.16	20.16
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	障害者福祉ガイドブック及び市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	支給認定件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	28.0	22.0	17.0	13.0	0.0	0.0
指標の概要	育成医療費支給を認定した件数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	育成医療の対象となるか不明な案件については、茨城県に助言を求め、適切な支給認定を行った。	
成果	認定件数：13件（支払決定案件数：9件） 公費支出額：335,657円 将来障害が残る可能性がある児童が手術等を受けることにより、その障害を除去・軽減できた。	
課題	業務	高額療養費制度や他の公費負担医療制度等との関係や、所得制限額について質問を受ける機会が多い。
	組織、予算等	特になし
改善目標	制度の仕組みを適切に理解していただけるよう、他制度との関係や所得制限に関する説明を丁寧に行う。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	259 精神通院医療給付事業					
予算科目	01-030103-19 自立支援医療等に要する経費			担当部課	福祉部障害福祉課	
市長公約				係名	総合支援係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する法律			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

## 事業の概要

対象	通院による精神医療を続ける必要がある方
目的	通院による精神医療を続ける必要がある方の通院医療費の自己負担を軽減する。
概要 (取組内容)	自立支援医療受給者証の交付申請の受付及び茨城県が所管する茨城県精神保健福祉センターへ申請書類の進達を行う。 県が発行した受給者証を申請者に交付する。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	770	770	877	1,036	1,036	
	決算額	(千円)	434	890	979	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	434	506	979	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	384	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,894	12,409	11,048	11,010	11,010	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.10	1.70	1.50	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	168.30	325.45	340.50	325.12	325.12
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	障害者福祉ガイドブック及び市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	受給者証交付件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	2,564.0	3,185.0	3,285.0	3,494.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	申請書の控えに受給者証交付までの期間を印字し、併せて窓口担当職員が口頭で説明をすることで、申請者に対して交付に要する期間の見通しを確実に伝えることができた。	
成果	申請件数 新規：598件、再認定：2559件、その他：337件、受給者数：3,494名 受給者証を交付することで、自立支援医療の提供を受ける方の医療費にかかる自己負担を軽減できた。	
課題	業務	令和5年度に向けては経過的特例措置に関する受給者への丁寧な説明が求められる。
	組織、予算等	受給者数の増加に伴い、事務負担が増大している。
改善目標	経過的特例措置の対象となる受給者に対しては、受給者証の送付時に案内を同封するとともに、電話等での問い合わせ時に丁寧に説明し、更新用診断書の誤取得等が発生しないよう対応していく。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	263 発達障害相談支援事業					
予算科目	01-030103-20 福祉相談に要する経費			担当部課	福祉部障害福祉課	
市長公約				係名	福祉連携係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	発達障害者支援法			SDGs	04質の高い教育をみんなに	
					10人や国の不平等をなくそう	

## 事業の概要

対象	発達の気になる児童とその保護者
目的	発達障害児等の福祉の向上を図る。
概要 (取組内容)	臨床心理士・臨床発達心理士等により、発達の気になる児童とその保護者に対し相談や検査を実施し、障害の早期発見・早期支援のための助言・支援等を行う。また、関係機関の職員等に対し助言等の支援や、関係機関との連絡調整を行う。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	3,367	2,804	603	949	949	
	決算額	(千円)	3,037	2,967	503	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,067	2,040	503	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	970	927	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	20,670	17,225	16,448	23,264	23,264	
	内訳	正職員従事割合	(人)	3.00	2.50	2.40	3.40	3.40
		正職員時間外勤務	(時間)	110.25	57.87	42.53	45.00	45.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ等での広報
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	相談受付件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1,153.0	426.0	440.0	395.0	0.0	0.0
指標の概要	庁舎や巡回先で相談を受けた件数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	保護者支援の充実を図るため、ペアレントトレーニングの庁舎での実施やペアレントメンターのグループ相談会を実施した。	
成果	ペアレントトレーニングとペアレントメンターグループ相談会をそれぞれ2回ずつ実施し、個別の発達相談だけでない保護者支援を展開できた。	
課題	業務	ペアレントトレーニングの利用者が限定的（福祉支援センター利用者）となっており、必要な人に広く周知し、事業の拡充を図る必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	ペアレントトレーニングの対象者を拡充して実施し、保護者支援が幅広く利用できるようにする。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	110 重度障害者等就労支援特別事業					
予算科目	01-030103-16 障害福祉サービスに要する経費			担当部課	福祉部障害福祉課	
市長公約				係名	福祉サービス係	
戦略プラン				新規・継続	新規	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	
					08働きがいも経済成長も	
					10人や国の不平等をなくそう	

## 事業の概要

対象	職場等における支援を必要とする重度障害者等
目的	重度障害者等に対して、通勤における支援及び職場等における支援を行うことにより、就労機会の拡大・就労継続をサポートする。
概要 (取組内容)	企業等に就労する重度障害者が、雇用施策による補助金等を活用してもなお就労に支障が残る場合や、重度障害者が自営業者等として働く場合に必要となる通勤や職場等における支援について、既存の障害福祉サービス事業者等を通じて提供する。 該当となるサービスとして、重度訪問介護・行動援護・同行援護のいずれかと同等のサービスが提供される。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	8,263	8,263	8,263	
	決算額	(千円)	0	0	3,205	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	339	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	2,866	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	681	681	681	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	障害者手帳取得者や相談利用者に対する事業の案内、ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	決定件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0
指標の概要	重度障害者等就労支援特別事業の支給決定件数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	今年度から開始された事業となる。	
成果	利用者 1名 年間を通して、利用者の就労を支援することができた。	
課題	業務	事業を広く周知していく必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	相談支援事業所や就業・生活支援センターと連携し、本事業の対象となり得る方に情報を提供していく。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	124 障害福祉サービス事業所等物価高騰等対策支援給付金交付事業					
予算科目	01-030103-16 障害福祉サービスに要する経費			担当部課	福祉部障害福祉課	
市長公約				係名	福祉サービス係	
戦略プラン				新規・継続	新規	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	単年度	
根拠法令等	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金制度要綱			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	
					11住み続けられるまちづくりを	

## 事業の概要

対象	エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた障害福祉サービス等事業所
目的	エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた障害福祉サービス等事業所に給付金を交付することで、事業所等の負担を軽減し、安定的かつ継続的なサービスの提供を支援する。
概要 (取組内容)	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、原油価格、物価高騰等の影響を受けている障害福祉サービス等事業所の負担を軽減し、安定的かつ継続的なサービスの提供を支援するため、予算の範囲内において障害福祉サービス等事業所に対し、つくば市障害福祉サービス事業所等物価高騰等対策支援給付金を交付する。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	46,850	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	42,350	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	42,350	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	681	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

指標名	給付金交付施設数 (施設)					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	173.0	0.0
	指標の概要					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」を活用した単年度の事業	
成果	入所系施設 33施設 15,500,000円 通所系施設 43施設 13,500,000円 児童通所系施設 54施設 11,200,000円 訪問系施設 43施設 2,150,000円	
課題	業務	エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響が今後も長期的に継続する場合に、何らかの継続的な支援が必要になる可能性がある。
	組織、予算等	交付金を活用した事業であり、継続的な予算は確保されていない。
改善目標	今後の物価高騰等の影響を注視していく必要がある。	

#### 評価

市民ニーズ	-	ニーズが不明である。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	今年度で事業が終了する。
優先度	-	今年度で事業が終了する。

#### 方向性

方向性	終了
理由	「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」を活用した単年度の事業であるため。

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	266 児童発達支援センター事業					
予算科目	01-030103-21 児童発達支援センターに要する経費			担当部課	福祉部障害福祉課	
市長公約	49			係名	福祉連携係	
戦略プラン	Ⅲ-1	1	2	支援を必要とする子どもや家庭への支援の	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市障害者プラン				事業期間	毎年度
根拠法令等	児童福祉法				SDGs	10人や国の不平等をなくそう

## 事業の概要

対象	障害児または発達におくれのある児童等
目的	障害のある児童と保護者の包括的な支援のための「児童発達支援センター」を設置する。
概要 (取組内容)	障害児に対する療育訓練と保護者への支援を包括的に実施する上で、中核的役割をもつ児童発達支援センターを設置する。

## コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	297	9,423	379	11,066	476,691	
	決算額	(千円)	0	0	187	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	187	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	680	3,417	1,369	1,362	1,362	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.50	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	2.90	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	事業の新設 ( )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	1.0	1.0	1.0	0.0	0.0
	実績	1.0	1.0	1.0	1.0	0.0	0.0
	指標の概要	(Ⅲ-1-①)子どもを安心して生み育てられる環境整備) 児童発達支援センターに必要な事業の新設					

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	児童発達支援センター設置に先立ち、センターの必要な機能である家族支援事業として「ペアレントメンター活用事業」を令和4年4月に開始するとともに、令和5年度に新たな発達支援事業として「早期支援クラス」の開始するため、協議を進めることができた。
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年4月にペアレントメンター活用事業を開始。</li> <li>早期支援クラスの開始に向けて、課内担当者での協議。</li> <li>筑波大学が事業者の公募を行っているが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で応募締切を延長しており、事業スケジュールが遅れているが、必要な事業については、順次進めることができた。</li> </ul>
課題	<p>業務</p> <p>児童発達支援センターの供用開始が令和7年度中になる見込みであることから、それまでにセンターが実施する予定の事業について、可能な限り実施していく必要がある。</p> <p>組織、予算等</p>
改善目標	児童発達支援センターで実施すべき事業である早期支援クラスを開始するとともに、その他実施予定の事業（児童発達支援事業における保育所等との連携、職員研修等）について、庁内関係部署と協議を進めていく。

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 4年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	059 小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業					
予算科目	01-030103-13 日常生活の援助に要する経費			担当部課	福祉部障害福祉課	
市長公約				係名	福祉連携係	
戦略プラン	Ⅲ-1	1	2	支援を必要とするこどもや家庭への支援の	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市障害者プラン				事業期間	毎年度
根拠法令等	小児慢性特定疾病対策総合支援事業実施要綱（国） つくば市小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業要綱				SDGs	10人や国の不平等をなくそう

## 事業の概要

対象	小児慢性特定疾病医療費支給認定に係る在宅の小児慢性特定疾病児童等
目的	利用者の経済的負担を軽減し、より快適かつ自立した生活への手助けとする。
概要 (取組内容)	日常生活を営むのに著しく支障のある在宅の小児慢性特定疾病児童等に対し、日常生活に必要な用具を給付する。給付条件については、給付品目ごとに定められており、品目ごとの基準額から徴収負担額（所得により23段階）を差し引いた額を市が業者に支払う。

## コストの推移

項目		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円) 0	998	402	402	402	
	決算額	(千円) 0	39	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 0	20	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 0	19	0	0	0
		その他	(千円) 0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円) 0	6,834	684	681	681	
	内訳	正職員従事割合	(人) 0.00	1.00	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間) 0.00	0.00	1.25	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-) 無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付件数 ( 件 )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	小児慢性特定疾病児童等日常生活用具を給付した件数。ストマ用具、UVカットクリームなど継続して使用する用具については、1か月分を1件として取り扱う。						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	小児慢性特定疾病児童等に対する日常生活用具給付を行うにあたって、障害者日常生活用具給付事業担当職員と連携しながら、併給調整を行い、速やかに支給決定等を行えるようにした。	
成果	決定件数： なし 給付に関する相談はあったが、併給調整を行い障害者日常生活用具給付事業での給付となった。	
課題	業務	今後も身体障害者手帳を所持する人に給付される日常生活用具給付事業との併給調整を正確に行い、支給決定を速やかに行う必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	障害者日常生活用具給付事業担当職員と連携しながら、小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業の事務手続きに従い、速やかに支給決定等を行えるようにする。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

#### 方向性

方向性	継続
理由	-